

広岡先生学会賞受賞祝い

去る4月19日(木)、研究室で広岡先生の学会賞受賞お祝いを開催しました。ちょうどこの日に我が畜産資源学研究室から博士論文申請講演会をされた、石川県農業総合研究センター中央普及支援センターの高橋正宏氏と、学位審査に来られていた畜産草地研究所の荻野さんをお迎えての宴となりました。今回は、学会賞の副賞を大放出して頂き、お題は【魚】ということになりました。広岡先生自ら銀閣寺道近くのお魚屋さんで、お刺身を注文。北海道からも毛ガニやウニ、ホッケなどを取り寄せ、お酒もふんだんに豪華な催しとなりました。宴のはじめには、広岡先生から今回の学会賞と研究室への思いが語られ、その後研究室一同よりお祝いの品(扇子)が贈呈されました。お魚屋さんの高級刺身は、身の締まりも良く美味しかったですね



～。宴の中盤には、高橋さんから美味しい日本酒と山羊のカマンベールチーズが振舞われ、大騒ぎの賞味会となりました。終盤には生殖生物学研究室からの飛び込み客も増え、夜中過ぎまで盛り上がったとか・・・？



【裏話】豪華な宴の裏には、裏方の準備の苦労もありました。前日の買出しと、当日の刺身&つま作り(!)魚屋さんでは、生の魚を「さく」で買ってきて、自分たちで刺身に切りました。大根は丸ごと桂むきに、本わさびを搦るときには涙が…にわか板前の長命さんと菊原君が、包丁を握り、椎野君と西尾君が盛り付け。椎野君は、皿に鯛とイカの刺身で、大輪の花を咲かせました(お見事!)



人気者のウラドラちゃん

目次:

日本の山羊チーズ	2
お花見会	2
新入生歓迎会	2
中東に行ってきた～ヨルダン編～	3
研究紹介④	4
畑に野菜を植えましょう	4
お知らせ	5

新4回生紹介



先月号に引き続き、新4回生の自己紹介です。

第二弾～田島君の巻～

- ①田島知之(たじまともゆき)
- ②たじー
- ③1984年7月18日
- ④不明ですが、なぜかBだと言われます。
- ⑤東京
- ⑥都立国立(とりつくにたち)こくりつではないです。
- ⑦バドミントン、三色
- ⑧動物(特にサル)、ヴェルディ
- ⑨睡眠不足
- ⑩人間関係は広いです。
- ⑪低血圧(95-54くらい)で朝弱いです。
- ⑫畜産資源学研究室で類人猿を研究しようというアウトローですが、よろしくお願いします。



- ①名前②なんて呼ばれたい?③誕生日④血液型⑤出身地⑥出身高校⑦特技⑧好きなもの⑨嫌いなもの⑩長所⑪短所⑫ひとこと

先月号でご紹介した児嶋君からメッセージが届きました☆

みなさん、こんにちは。この4月から新しく畜産資源学研究室にお世話になっています児嶋朋貴です。お世話になり始めてからまだ1ヶ月あまりなのですが、畜資のみなさんには仲良く(?)していただいととても感謝しております。これから僕自身は前期に教育実習やら院試やらありますが、みなさんのようにしっかり飲んで、勉強して、遊んで、研究していきたいと思っております。これからまだ何年かこの畜産資源学研究室にお世話になる予定ですのでどうぞよろしくお願い致します。

4月は、お花見に始まって新4回生の歓迎会、広岡先生の学会賞受賞祝いと毎週のようにイベントや飲み会が続きました。中旬にはネパールから熊谷先生と田端さんも無事お帰りになり、講義も始まって、日常が戻ってきました。お花見をしたことがもうずいぶん前のことのような気がします。新4回生の二人は、驚くような速さで研究室に溶け込み、今月号で紹介記事が載っているのが不思議な気さえます…

日本の山羊チーズ

新入生歓迎会(研究室編)

4月24日に新入生歓迎会が行われました。ちくしメンバーのほとんどは、19時前に研究室を出発し、ぱらぱらと大学に程近いお店へ…。2階席のちくしテーブルは真ん中あたりで分かれていて島が二つできていました。4回生の2人はとても研究室に溶け込んでいて、とても新入生とは思えません。が、一応新歓だったので、形式上2人には自己紹介をしていただきました(笑)。島と島の交流はあまりありませんでしたが、それぞれの島で楽しいひと時が過ごせたようです。しかし、この日は残念ながら編集長が欠席だったこともあり、写真撮影をすっぽかしてしまいました。すいません。でも、参加者全員が忘れていたので仕方ないですよえ…？



…そこで皆さんへお願い

Goat Bulletinも皆様のお陰で今月号から2年目に突入しました。愛読者も着実に増えているとか…？
というわけで、イベントがあるときには、どんどん写真を撮って編集局まで送って下さい。携帯カメラの写真もOKです。山羊の写真や、〇〇さんのレアものショット、××君のベストショット、集合写真、風景写真も大歓迎！いつか写真コンクールを開催しましょう☆

先日地中海のキプロス島から山羊のチーズ(ハルミチーズ)が届いたのに続き、当研究室を訪問され



た高橋さんからは、JR京都伊勢丹で入手されたというカマンベールタイプの山羊チーズをご馳走していただきました。皆さん、お味はいかがでしたか？どちらも本場のチーズで山羊のにおいと独特のクセがあったので、食べ慣れないとなかなか受け入れ難かったかもしれませんね。

最近日本でも国産の山羊乳製品が、インターネットを通じて手に入るようになっています。山羊の飼育から製造までを一貫して行っている農家兼工房の製品が多いのですが、山羊乳、ヨーグルト、チーズ、ジェラート、ケーキ…と

様々なものが売られています。味もクセの強いものから、ほとんどクセのないものまでいろいろです。私は、そんな山羊乳製品を見つけるたびに味わってみるんですが、最近は輸入品に負けられないものがとても多いと思います。中でもお気に入りの、北海道で手に入れた山羊チーズ。ライ麦パンのスライスにこのチーズと白ワインがあれば、完璧なランチ！クセが気になる場合は、りんごのスライスと一緒にどうぞ♪そして長野で食べたカマンベールタイプの山羊チーズは、製造元で直接買ったので、熟成の度合いも抜群で、今までに味わったどの輸入モノより美味しく感じました。先日、沖縄の友達から山羊のチーズを届けてもらったので、味見をするのが楽しみです。

(ようこ)

お花見会

お天気の良くなった4月5日のお昼に、みんなでお花見に行きました。新4回生の二人にとっては、研究室に配属して初めてのイベントになりました。農学部門を出て東へ…銀閣寺道に近づくにつれて人が増え、写真を撮るのも一苦労…。桜はちょうど満開でとてもきれいでした。フランスさんに「なぜ桜がいいの？」と聞かれて、「う…」。質問を長命さんに振ったら「ちょ

と咲いてはらはら散るのが情緒があるんですよ、侘びさびですよ」。確かに納得。この日のもう1つ



の目的、「哲学の道」という哲学の道でしか手に入らない日本酒を手に入れて、大満足の日でした。

新入生歓迎会(専攻編)

毎年恒例の応用生物科学専攻新入生歓迎会が、4月9日(月)旧演習林事務所、枝垂れ桜の庭で催されました。昨年は、雨のため室内で行われ、一部で異様な盛り上がりを見せていましたが、今年は肌寒い中での開催で、ビールもあまり進まず大人しく…と思いきや、一時間ほどで生ビールも日本酒もおつまみもなくなる事態となりました。参加者の呑み足りない思

いは募り、結局畜資へ流れ込んで動物系の各研究室の方々が入れ替わり立ち代り…焼きうんと鳥のから揚げでおもてなし。最後にはナポレオンの差し入れまであって、盛り上がりは夜中を越えて…今年度も畜産資源は「たまり場」となりそうです(?)



「中東に行って来ました -ヨルダン編-」

☆ヨルダンの観光

ヨルダンの三大観光名所といえば、あの「アラビアのロレンス」が活躍した月の砂漠こと「ワディ・ムーサ」、塩分25%の湖「死海」、世界遺産の巨大遺跡「ペトラ」ですが、今回の旅では皆の疲れと体調不良からワディ・ムーサは断念・・・また、いつか・・・死海では、水着でプカプカ浮かんできちゃいました。沈もうと思っても沈めないなんとも言えない感触、足のつかないことだと自分が茶柱になったようです。もちろん10分も浸かっていると体の敏感な部分がヒリヒリして・・・。ペトラとは紀元前後あたりに作られた遺跡で、岩山をくりぬいて掘られた巨大な建物が林立しています。また、この遺跡にたどり着くまで、幅が10mほどで、左右に高さ100m近い崖がそびえるスークという小道を通ります。この自然が作り出した1kmにおよぶ小道を抜け、突然現れるエル・ハズネ(宝物殿)の美しさは筆舌に尽くしがたい物がありました。ちなみに「インディ・ジョーンズ 最後の聖戦」のクライマックスシーンはこのエル・ハズネで撮影されています。僕が過去に行った観光地の中でインパクトはこのペトラが正直No.1だと思います。それほどものすごい場所です。



☆ヨルダン人



ヨルダンはイスラエルの隣国という事もあり、ヨルダン国内の人の半分近くはパレスチナからの難民であると言われています。しかし、ヨルダン国王はもちろん、政府の高官のような強い発言力を持つ地位、在来のヨルダン人が占めており、パレスチナ人達の社会的地位、労働環境は厳しいものであるというのが現状です。アンマンで宿泊したクリフホテルの給仕サーメルさんは典型的なパレスチナ人で、ヨルダン人のオーナーに低賃金でこき使われています。12年間で休みは3日、寝るところはロビーのソファだそうです。でもこの人こそ「中東の奇跡」「人間世界遺産」「遅れてきた13番目の使徒」と呼ばれる伝説の好人物。お金ないのに僕らにコーヒーやランチを奢ろうとする、お土産屋の場所を聞いたら自分で買いに行こうとする、絶対にお金やプレゼントを受け取ってくれない・・・などなど。出会えた事で人生観が少し変わった気がします。「クリフホテル サーメル」でネット検索したらその伝説が、たくさん出てくるので、人間の汚さが嫌になったあなたは是非チェックしてみてください♪

☆ヨルダンの食べ物

ヨルダンでもやはりケバブなど肉料理が多く、僕は薄いパンに肉とトマトとレタスをはさんで食べるサンドイッチを主食として過ごしていました。アラブ国家の食べ物で触れておかなければならないのがスイーツです。エジプトでもヨルダンでも街中を5分歩けば最低1軒はスイーツショップがあります。商品は手作りケーキやクッキーなどなど日本でもお馴染みの品々ですが、どれも・・・鬼のように甘い。リンパ節がキューっとなるくらいに甘い。それもカステラのはちみつ漬けのような、何故この2つが出合ってしまったのか・・・と不思議になるような物も多々あります。お客は、髭を生やしたごつい男の人がほとんどでその光景は少し異様。。もちろん、普段飲んでいる紅茶にも尋常じゃない量の砂糖が投入され、大体紅茶100ccに角砂糖2個から3個でしょうか。でも、慣れてくるとこの甘さも少しずつヤミツキに。最近、研究室のてんさい糖が減っているのは僕のせいですm(____)m



☆総括

ヨルダンという国名は、日本ではあまり馴染みがありません。旅行前には「なんでまたそんなところ行くの？危険じゃないの？」と何度も言われました。。が、しかし！この国には、隠れ観光名所のペトラや死海、イスラエル・イラクという国自体が爆弾の国家と隣接しているにも関わらず中東一安全と言われていた治安があり、タクシー運転手や新聞記者などに変装しては国民の声を聞いて周っているという『現代の黄門さま』ヨルダン国王がいます。こんな魅力的な国、ヨルダンに行かない手は無いですね。日本人観光客は、ほとんどいないので現実逃避の旅にはもって来いの国ですよ、長命さん♪

研究紹介④～山羊実験（核酸添加飼料編）～

今月の研究紹介は、フランスさんにご自分の実験について記事を寄せてもらいました。英語の論文を読むよりずっと読みやすく書いていただいたので、皆さん最後まで読破してください。

Effect of Supplemental Nucleic Acids on Ruminant Fermentation and Digestibility in Goats Under High Concentrate Feeding Conditions

Ruminant production in developing countries is constrained by the low quality and quantity of feeds animals are raised on. Most of the organic matter in pastures native to these areas is in cell wall carbohydrates, which makes their digestibility in the rumen slow and less extensive. It is agreed that this problem can be overcome by supplementing the animals with dietary nitrogen sources such as oilseed cakes or urea. However, in most developing countries, these commodities are too expensive, hindering their wide scale use among small scale farmers. Use of urea, an economical non-protein nitrogen source, is limited by technical factors in its use. Thus, there is need to find alternative protein supplements that are not only economical, but also easy to use under village conditions.

Potential alternative supplements are the nucleic acids produced, as waste by-products, from factories processing food seasonings. With nitrogen contents of between 20 and 25%, these compounds have great potential to supply nitrogen required by rumen micro-organisms for microbial protein synthesis in the rumen. Moreover, it has been suggested that industrial wastes have chemical properties, not found in grains or forages, which stabilizes fermentation in the rumen. Thus, supplementing nucleic acids to ruminants may improve animal performance because of better feed utilization efficiency. Based on this understand, it was hypothesized that, Inosine, one of compounds among the wastes, may increase voluntary feed intake, digestion and nitrogen retention in ruminants feeding low quality forages, thereby improve animal performance. To test this hypothesis, the main objective of this study is to evaluate the effects of supplementing Inosine to goats fed forages and high amount of concentrate, on; (1) Dry matter intake, nutrient apparent digestibility and body weight gains; (2) ruminal fermentation properties and; (3) nitrogen excretion in urine and feces.



いつも笑顔のフランスさん

畑に野菜を植えましょう～第3弾～

4月21日、気持ち良すぎるほどの快晴のもと、畜舎南の農場の片隅にて畜産系の研究室による畑作業が行われました。昨年2度にわたる努力も空しく失敗に終わった作物たちの栽培ですが、今度こそ！と期待を込めて・・・

集まったメンバーは、畜産資源から熊谷先生・大石先生・長命さん・私（金島）、生殖から南先生・中本君・築山君・今市君・西川君、生体機構から池田先生、伊織ちゃん。と、意外にたくさん（私の予想以上に）集まりました！

今や耕うんには欠かせない「こまめ」ですが、悲しくもガソリンがなかったのでまずは鍬を使って地道に作業開始・・・

前回冬に土を起こしていたこともあって手の付けられないような状態ではありませんでしたが、やはり「こまめ」が始動してからはみるうちに雑草が掘り起こされていき、こまめのパワーを実感しました。



「こまめ」はその名に似合わず暴れん坊です。思い通りに動かすのはちょっと難しく、初めは皆苦戦していましたが、生殖の今市君は実家の方で慣れているのか（？）余裕の顔つきで見事に操っていました。無事耕し終えて畝を作った後、お昼に熊谷先生と大石先生と塚原さんが買いに行ってくださった種と苗を植えました。今回植えたのは、トウモロコシ・トマト・ナス・ネギ・ニラ・エダマメ・トウガラシ・ハバネロ・ズッキーニ・サツマイモ・ダイショ（個人的に・・・）

です。最後に、南先生がたつぷりの水を撒き、「元気に育ってくれよう」という目で皆見つめていました。



本日27日ですが、大石先生の話によるとまだどれも芽が出ていないようです・・・(+_+)

その辺りにトリが集まっていたという声も・・・収穫したいなあ。

（金島）

Department of Animal Husbandry
Resources, Kyoto University,
Faculty of Agriculture
Oiwakekyo, Kitashirakawa,
Sakyo-ku Kyoto 606-8502 Japan

電話 075(753)6365

FAX 075(753)6365

<http://www.animprod.kais.kyoto-u.ac.jp/>

GOAT BULLETIN



[http://
www.animprod.kais.kyoto
-u.ac.jp/](http://www.animprod.kais.kyoto-u.ac.jp/)

お知らせ

今月のゼミ

今月のゼミは、文献紹介が中心となります。

5月10日(木) 菊原君・田島君

17日(木) 金島さん・西尾君

24日(木) 塚原さん・児嶋君

31日(木) 竹内さん・椎野君

教室はN-158で、10:30~12:00の予定です。ゼミ係りさんからの
変更案内にご注意下さい。

今月のお誕生日会

今月お誕生日を迎えるのは、金島さん5月6日です。ふわふわスポンジのショートケーキというお題が出ていますが、どうなりますかお楽しみに！お誕生日会は中旬頃に企画中です。詳細決定次第追ってご連絡します。



イベント係り

牧場懇親会

5月11日(金)に付属牧場で牧場の方々との懇親会が開催されます。買出し班の先発隊と、児嶋君の4回生演習応援の後発隊に分かれて牧場へ向かう予定になっています。牧場では、今年初めてとなるBBQを予定しています。乞うご期待！あ、それから皆さん、お泊りセットをお忘れなく。

イベント係り

はくび会ソフトボール日程決まる！

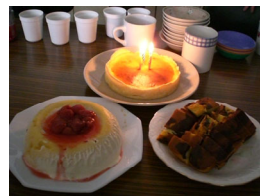
はくび会ソフトボール大会の日程が決定しました。ゴールデンウィーク明けから練習期間も含め、びっしりのスケジュールです。畜資に試合のない日も、審判のお手伝いの予定が入っている日があります。皆様のご協力をお願いします。

目指せ!優勝!

日程	対戦カード	審判	グラウンド
5月7日	練習日		西北
5月8日	練習日		東北
5月9日	練習日		東北
5月10日	練習日		西南
5月11日	練習日		西南
5月14日	練習日		西北・東北
5月15日	栄養 VS 生殖	畜資	西北
5月16日	畜資 VS 連合	生殖	東南
5月17日	練習日		東北
5月18日	連合 VS 生殖	畜資	西南
5月22日	栄養 VS 畜資	連合	
5月24日	栄養 VS 連合	生殖	
5月25日	畜資 VS 生殖	栄養	

お誕生日会

4月17日の竹内さんのお誕生日会は、3種類の手作りチーズケーキでお祝いました。残念なことに、今回もシャッターチャンスをお逃ししました...



係りの仕事マニュアルについて

研究室の各係り担当さんが、仕事の内容をマニュアルにまとめてくれています。研究室の運営やイベントの中で、不明なことがあれば、マニュアルを参考にしてみてください。新しいアイデアも募集しています。

編集後記

今年度に入って進級し、研究室にも新しい仲間が入ってきました。修士の学生が中心となって研究室を運営して行くということで、まだまだ力不足でありながら、『後輩に教える』立場となりました。先日、国際協力の雑誌を読んでいて『教育の一番の基本は、生徒を低く見ないことだと思う。教える側が偉くなってしまおうと生徒の伸びる力を妨げてしまうことになりかねない』というくだりを見つけました。優秀な後輩ばかりで教わることの方が多そうですが、それぞれの長所を伸ばすことができるよう僅かながらサポートできれば、と思っています。